福祉おやべ こだま

第181号
2016年９月発行

社会福祉法人
小矢部市社会福祉協議会
〒932-0821
富山県小矢部市鷲島15番地
TEL (0766)６７－８６１１
FAX (0766)６７－４８９６

災害に備えて!!

～平成28年度　富山県総合防災訓練～

もくじ

富山県総合防災訓練開催……1
小矢部市民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、
地区社協、生活支援員合同研修会開催、
災害ボランティアコーディネーター研修会開催……2
サマーボランティアスクール活動報告……3
ボランティア連絡協議会だより、やんぼらクラブ通信……4
ケアネット活動、日常生活自立支援事業のご案内……5
地区社協紹介だより【東部地区社会福祉協議会】……6
３市合同福祉教育・ボランティア学習会、
もしもカード（救急医療情報）のお知らせ、善意の窓……7
もしもしボランティア、渓明園祭のご案内……8

８月27日(土)、平成28年度富山県総合防災訓練が実施されました。市社会福祉協議会では、赤倉会場(松沢運動広場)にて「小矢部市災害ボランティアセンター」の設置・運営訓練を行いました。

訓練では、災害ボランティアコーディネーターや各地区社会福祉協議会長など約５０名が参加し、被災者からのニーズの受付やボランティアの受け入れ、派遣調整から送り出しまでの流れを確認しました。

災害は、いつ起こるかわかりません。日頃から訓練などを通して、災害に備えておきましょう。

この広報誌は、共同募金でつくられています。

小矢部市民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、地区社協、生活支援員合同研修会

8月11日（木）、市総合保健福祉センターにおいて、平成28年度小矢部市民生委員･児童委員、高齢福祉推進員、地区社協、生活支援員合同研修会を開催しました。

富山短期大学教授　関　好博氏を講師にお招きし、「安心生活の手引き～今、地域で求められる支えあいのかたち～」と題してご講演いただきました。

109名が出席し、地域の困っている人のニーズを的確に掴むことの大切さ、ボランティア活動の本質等について考え、“生きる力を引き出す関わり”を学びました。

富山短期大学教授　関　好博氏

合同研修会の様子

小矢部市災害ボランティアコーディネーター研修会

８月19日（金）、市総合保健福祉センターにおいて、小矢部市災害ボランティアコーディネーター研修会を開催しました。

災害時における「災害ボランティアセンターの設置・運営」について、どのような流れで何が必要かを再確認しながら、災害ボランティアセンターを設置し、被災者のニーズを受け入れ、ボランティアを派遣調整し、送り出すなど運営の演習を行いました。

災害ボランティアコーディネーターとは・・・

災害時における災害ボランティアセンターの設置・運営スタッフとして、

①訪れたボランティアを受け入れる。
②各世帯などからのボランティア派遣要請を受け付ける。
③被災者とボランティアの要望を結び付ける。
④ボランティアチームを編成し、要請先へ送り出す。

などの役割を担います。

サマーボランティアスクール活動報告

サマーボランティアスクールは、青少年期において、ボランティア体験など具体的な福祉活動を経験することで「**おもいやり・やさしさ**」の心を育み、次代における福祉マンパワーの醸成に資することを目的としています。

市内の中学校・高校に通う生徒延べ43名が、夏休み中にボランティア体験を行いました。

①7月28日（木）≪福祉作業所あけぼの利用者との交流会≫

午前中は事前学習の後、レクリエーション（スカットボール）を通して交流しました。午後は、福祉作業所あけぼの第一に移動し、部品の組み立てや検品、袋詰めなどの作業体験をしました。

≪参加者の声≫
- 最初は緊張していたけど、皆さんがとても優しくて楽しく活動することができました。
- 今度は自分から話しかけられるよう努力したいです。

②7月31日（日）≪第12回小矢部市障害者スポーツ大会≫

大会では、10チーム対抗でボール送り、玉入れ、フライングディスクの競技が行われました。生徒たちはそれぞれの競技の運営補助などに携わりながら、参加者との交流を深めていました。

≪参加者の声≫
- 交流してみると一生懸命な方が多く、皆さんとても優しく楽しい方ばかりでした。
- 競技にいろいろな工夫がしてあり、すごいと思った。

③8月5日（金）≪こども園でのボランティア体験と交流≫

津沢こども園において、０歳児～５歳児のクラスに別れて保育のボランティア体験をしました。事前学習で教えていただいた「目線を合わせて話すこと」や「ほめること」を目標に、園児の皆さんと楽しい時間を過ごしました。

≪参加者の声≫
- 子どもたちと仲良くなれて楽しかった。
- 笑顔で会話することができ、よかった。
- 幼児とふれあう仕事に就いてみたいと思いました。

ご協力いただきました関係者の皆さま、ありがとうございました。

ボランティア連絡協議会だより

●24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティ募金

８月28日（日）「Ａコープおやべ」、「ピアゴ小矢部店」、「まつきや」、「道の駅メルヘンおやべ」各店のご協力を得て、24時間テレビチャリティ募金を行いました。

皆さまの善意により、**４０７，７８３円**の募金が集まりました。お寄せいただいた募金は「愛～これが私の生きる道～」をテーマに福祉・環境・災害復興の３つの分野の支援のために活用されます。

★☆　ご協力ありがとうございました　☆★

やんぼらクラブ通信

会員随時募集中!!

～「楽しくボランティア活動をしよう！」をモットーに活動中です～

●交流会「バルーンアートに挑戦!!」

７月２日（土）、市総合保健福祉センターにて交流会を行いました。森谷義一氏を講師に迎え、バルーンアートに挑戦しました。１時間程教えて頂き、子育て支援センターにて腕前を披露。風船をもらった子供たちは、笑顔でした。

●「夏祭り」のお手伝い

８月11日（木）、わくわく小矢部へ夏祭りのお手伝いに行きました。準備から始まり、各コーナーのお手伝いをしたり、子どもたちに風船をプレゼントしたりと楽しい時間を過ごしました。

●24時間テレビチャリティ募金

８月28日（日）、小矢部市ボランティア連絡協議会の皆さんと一緒に24時間テレビチャリティ募金を行いました。暑い中、大きな声で募金の協力を呼びかけ、たくさんのご寄付と皆さんからの優しさをいただきました。

【問合せ】小矢部市ボランティアセンター　　ＴＥＬ　６７－８６１１

★ 広がれ　ケアネット活動 ★

ケアネット活動とは、市内地区社会福祉協議会を中心に、見守りや話し相手などの支援活動を通して、**「住みなれた地域で、安心して暮らせる福祉のまちをめざして」**地域住民みんなで支えていこうといった取り組みです。活動の一部は有料です。

例えば…

外出支援　　声かけ、話し相手　　ゴミ出し　　遠巻きの見守り

何か生活でお困りごとがありましたら、市社会福協議会までお問合せください。

【問合せ】小矢部市社会福祉協議会　ＴＥＬ　６７－８６１１

このようなことで困っていませんか?

－日常生活自立支援事業のご案内－

○福祉サービスの利用のしかたがわからない。
○公共料金等の支払いに自信がなくて誰かに相談したい。
○通帳や印鑑、証書などの大切な書類をよくなくしてしまう。
○役所から届く書類をどうしたらいいのかわからない。

高齢者や障害をお持ちの方、一人で生活していくには不安のある方が安心して暮らせるよう、生活支援員が定期的に伺いお手伝いいたします。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

サービスの内容は？

①福祉サービス利用のためのお手伝い

・福祉サービスの利用に関する情報提供や相談など

②日常的な金銭管理のお手伝い

・毎日の生活に必要なお金の出し入れ
・公共料金などの支払い手続きなど

③日常生活に必要な手続きのお手伝い

・住民票の届出や印鑑登録などの行政手続きなど

④大切な通帳や書類等のお預かり

・預貯金通帳や印鑑、年金証書など重要書類の保管

【問合せ】小矢部市社会福祉協議会　ＴＥＬ　６７－８６１１

地区社協紹介だより

東部地区社会福祉協議会を紹介します

主な活動内容

- ふれあいいきいきサロン（５回）
- ケアネット活動（見守り）
- 「ふれあい東部」年２回発行
- 河川公園美化運動（児童クラブと）
- 敬老会への協力
- 歳末たすけ合い
  （一人暮らしの方におせち配布）
- 三世代交流おはぎ作り

住民が住みなれた地域で安全で安心して暮らせる福祉のまち東部

〔川原町男性いきいきサロン〕

お茶を飲んで語り合っています

〔いきいきサロン（寿永荘）〕

キーボードの伴奏で童謡・歌謡曲など毎回大きな声で歌っています

〔定期総会・評議員会〕

安立寺にて14町内会長さん方と

〔小矢部川河川公園美化活動〕

東部児童クラブ東西支部の親子達と

〔ラジオ体操の集い〕

福町神明宮にて

〔歳末たすけ合い事業〕

一人暮らし高齢者宅におせち料理を届けています

平成28年度　３市合同福祉教育・ボランティア学習会

６月24日（金）、砺波市庄川生涯学習センターにおいて小矢部市・砺波市・南砺市の小・中・高校等の教諭を対象とした３市合同福祉教育・ボランティア学習会を開催しました。

学習会では、３校の事例発表を聞いた後グループごとに福祉教育・ボランティア体験学習の取り組みや課題について話し合いました。まとめとして、富山県社会福祉協議会　地域福祉・ボランティア振興課　主幹　池田浩一郎氏より今後の学習の進め方などについてお話しいただきました。

《大谷中学校土屋教諭による事例発表》

《グループワークの様子》

もしもカード（救急医療情報）のお知らせ

高齢者世帯を中心に、急病や災害時などの“もしも”に備えて、緊急時に円滑な救命活動ができるように「もしもカード（救急医療情報）」を配布しています。

【使用方法】

氏名や生年月日、既往歴などの必要な医療情報を事前に記入のうえ、二つ折りにして透明袋に入れ、ご自宅の冷蔵庫に磁石などで貼り付けておいてください。かけつけた民生委員や救急隊などが、救急活動を行う際に目に留まりやすく、心強い救命ツールになります。

【問合せ】小矢部市社会福祉協議会　ＴＥＬ　６７－８６１１

善意の窓

（順不同・敬称略）

（平成二十八年六月十八日～平成二十八年八月十七日受付分）

◇一般の福祉事業へ

《金員預託》

・石動南部地区社会福祉協議会　一、六六四円

《物品預託》

・（故）島崎　ミユキ
・石動南部地区社会福祉協議会

◇指定預託

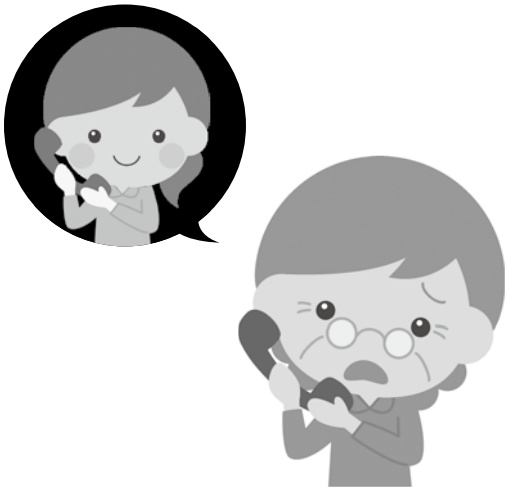
《金員預託》

・中川　美也子　三〇、〇〇〇円
・スナックありきたり　一四、〇〇〇円

『もしもしボランティア』活動中!!

小矢部市社会福祉協議会では、『もしもしボランティア』による電話訪問を行っています。登録されているひとり暮らし高齢者の方々へ、月１回程度（平日日中）電話による声かけを行う活動です。安否確認や健康状態の確認、近況報告など皆さんと楽しくお話しています。

興味のある方、活動内容を知りたい方はお気軽にお問い合わせください。



【問合せ】
小矢部市社会福祉協議会
ＴＥＬ　６７－８６１１

平成28年度 渓明園祭

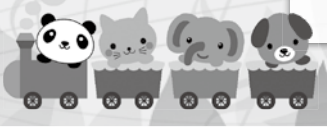
日　時　10月23日（日）
午前10時～午後２時30分

場　所　社会福祉法人　渓明会
障害者支援施設　渓明園
小矢部市論田８番地
ＴＥＬ（0766）68－0363

お誘いあわせの上、
ぜひお越しください！

●催　し　物●

- 舞台発表
  - ＊利用者発表
  - ＊孝藤流孝藤まりこ・左近舞踊ショー
  - ＊びーめんぷろじぇくと演劇
  - ＊小田和樹マジックショー
- 手作りクッキー、パン等の販売
- 模擬店（焼そば他）、食堂（うどん）
- 喫茶コーナー、あそびコーナー
- フリーマーケット、お茶会等



つぶやき

９月になると「〇〇の秋」という言葉をよく耳にするようになりますね。皆さんは、「〇〇」に何を思い浮かべますか？食欲・読書・スポーツ・芸術などたくさんありますが「行事の秋」でもあります。これから、たくさんの催しを開催しますので、是非ご参加ください。